

多様化する圧電材料研究 ～ センサー, アクチュエーターから5G, IoTまで ～

Diversification of piezoelectrics
– From sensors and actuators to 5G and IoT technologies –

日時 2021年9月11日 (土)
13:30～17:15

会場 N301

超音波センサーやアクチュエーター等に用いられる圧電材料は、鉛フリー化、高性能化が求められています。さらに最近では、IoT、5G、医療用マイクロマシンなど、圧電材料の活用分野は多様化しています。

本シンポジウムでは、ペロブスカイト圧電体の改良の現状に加え、新たな材料、分極方法、および、評価手法について焦点を当てます。

招待講演 (敬称略・発表順)

武田 博明(埼玉大学)

高温デバイス用圧電結晶材料の開発現況

黒岩 芳弘(広島大学)

ペロブスカイト型酸化物の構造乱れと強誘電性・圧電性

山下 洋八(富山県立大学)

圧電材料の交流分極の光と影と謎

舟窪 浩(東京工業大学)

圧電体および強誘電体薄膜における脱ペロブスカイト構造

岩崎 誉志紀(太陽誘電(株))

未来型キャパシタデバイスに向けた誘電体ナノクリスタル集積化技術の開発

安井 伸太郎(東京工業大学)

κ - Al_2O_3 型構造マルチフェロイック薄膜の構造と物性

企画 6.1 強誘電体薄膜 / 9.1 誘電材料・誘電体

世話人 吉村 武, 間宮 洋一, 上野 慎太郎, 森本 貴明